

2011 年度 中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	法学部	身分	教授
氏名	奥山 修平		
NAME	OKUYAMA Shuhei		

1. 研究課題

(和文) 近世東アジアにおける技術移転の歴史的研究 印刷技術を事例に

(英文) Technology Transfer of Printing in East Asia of Early Modern Age

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要 (背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度)

(和文)

日本の近世の活版印刷技術を、当時の東アジアのなかで評価することが本研究の課題であった。報告者は、かねてより韓国・青洲の古印刷博物館、ソウルの国立中央博物館、江華島の江華島歴史博物館などの訪れ、朝鮮半島の印刷技術を調査してきた。

この朝鮮半島からの伝来だけでなく、重要な技術移転ルートは、キリスト教宣教師たちによる印刷技術の伝播で、これについては文献調査を進めてきた。東南アジアからの伝播もあるが、日本人が直接欧州にわたり、その技術を持ち帰る事例もあった。日本において活字印刷の興隆が、当時見られたが、その後、活字印刷は衰退する。その原因をめぐる論争や、今日の韓国、中国の技術史研究者の間の、活字印刷のルーツについての論争がある。

一般に西欧の活字印刷は、アルファベットに象徴されるように文字数が、漢字文化圏の東アジアとは全く異なる。これを「未熟な状態」にあった活字印刷が東アジアでは普及しなかったとするのが、おおかたの中国の研究者の見解である。しかし朝鮮では、ハングル文字の使用開始とは別に、漢字による活字印刷が継続し続けた。これを日本と比較し論じるのが課題で、報告者は、出版事業主体の社会的形態差に原因を求めて評価を行った。

(英文)

Type printing technology was introduced to Japan from the root of the two at the same time. One, introduced by the Christians. The other is that Toyotomi Hideyoshi troops brought back from the Korean Peninsula. Theme of the reporter is a historical study of the rise and decline of typography in Japan.

Previous studies had a general comparison due to the characteristics of the character, but I think that the analysis of social differences in publishing sector is effective.

4. おもな発表論文等（予定を含む）

<p>【学术论文】（著者名、論文題目、誌名、査読の有無、巻号、頁、発行年月）</p> <p>投稿準備中</p>
<p>【学会発表】（発表者名、発表題目、学会名、開催地、開催年月）</p>
<p>【図 書】（著者名、出版社名、書名、刊行年）</p>
<p>【その他】（知的財産権、ニュースリリース等）</p>